

協議・調整事項（1）

児童・生徒の学力について

平成 30 年度

全国学力・学習状況調査結果

1. 平成30年度 全国学力・学習状況調査から 〈小学6年生〉

伸ばそう！高田っ子の学力と豊かな心

豊後高田市教育委員会 平成30年9月

この調査は、全国の子どもたち（小・中学校児童生徒）の学力や学習状況を把握・分析し、これまでの教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、教育に関する継続的な検証サイクルを確立するためのものです。また、学校における子どもたちへの教育指導の充実や学習状況の改善に役立てる基礎データとするものです。

その調査の概要と結果、そして今後の方策をお知らせします。



論理的な説明

- ◆調査の概要 ◆調査期日 平成30年4月17日(火) ◆調査対象 小学校6年生
- ◆調査内容 (1) 教科に関する調査 小学校6学年 国語、算数、理科
(2) 問題内容 主として「知識」に関する問題及び主として「活用」に関する問題
- ◆質問紙調査 学習意欲、学習方法、学習環境、児童の諸側面等に関する調査

豊後高田の子どもたちのすばらしいところ と 伸ばしたいところ (質問紙調査結果より)

豊後高田市の子どもたちは、質問紙調査において、次の項目で肯定的な回答をした割合が全国より高くなっています。(肯定率とは、「とてもそう思う」と「まあまあ思う」をたし合わせた数です)

- 自分にはよいところがあると思う。(市 86.5%、全国 84%)
 - 先生は、よいところを認めてくれている。(市 90.8%、全国 85.3%)
 - 将来の夢や目標を持っている。(市 90.2%、全国 85.1%)
 - 5年生までに受けた授業で地域のことを調べたり、地域の人と関わったりする授業があった。(市 89.5%、全国 74.4%)
 - 地域や社会をよくするために、何をすべきか考える。(市 66.3%、全国 49.9%)
- 一方、以下の項目で肯定的な回答をした割合が全国を下回っています。
- △ 朝食を毎日食べている。(市 91.4%、全国 94.5%)
 - △ 一日あたりの読書時間 30分以上 (市 30.7%、全国 41.1%)



問題解決的な学習

学力や「豊かな心」を育むもの

自己認識、社会性、生活・学習習慣、好きな教科等は、学力や豊かな心の育成にも大きく関係があります。いいところを伸ばし、気になるところは改善し健やかに育みたいと考えています。

【児童生徒質問紙】自分には、よいところがあると思いますか。

- 全国調査では「自分には、よいところがあると思いますか」との質問に、肯定的に回答した児童生徒の割合は、平成25年度以降、増加傾向が見られ、平成30年度は約8割になっています。豊後高田市の子どもたちは、さらに高い肯定率があります。(市 86.5%、全国 84%)
- この「自分にはよいところがあると思う」という気持ちは「自己肯定感」であり「自尊心」に関わるものです。この項目で肯定率の高い子は右下のグラフのように、教科の学力も高い傾向にあります。

回答割合

年度	とてもそう思う	まあまあ思う	どちらでもない	まあまあ思わない	とても思わない
30年度	41.2	42.8	11.6	1.3	
29年度	38.6	39.3	14.9	7.0	
28年度	36.3	40.1	16.1	7.4	
27年度	36.3	40.0	16.1	7.5	
26年度	35.1	41.1	16.7	7.0	
25年度	34.6	41.2	16.8	7.3	

0% 20% 40% 60% 80% 100%



子どもを健やかに育むためには、子どもの自己肯定感や自尊感情、そして社会性を育むことが大切です。その上で、自分の夢を描き(目的を持ち)、夢に向かって勉強したり、練習したりする(努力すること)によって自己実現が図られます(夢がかなえられる)。

また努力するにしても、国語、数学といった教科学力、教室内で遠慮なく発言する力、伸びようとする向上心は必要であり、確実に身につけさせなければなりません。

全ての教科で、県・全国の正答率を超えており、課題になっていた活用する力の伸びが伺える。これは、各校で基礎的な知識・技能の定着を図ったことや、子どもが課題に対して、思考・判断し、説明したり考えをまとめたりする問題解決型の授業に取り組んでいることの成果と考えられる。

	国語A	国語B
豊後高田市	75	61
大分県(公立)	72	56
全国(公立)	71	55

類型Ⅰ 国・県の正答率を下回った設問【市30.7%、県36.3%、国35.5%】

A5 《出題の趣旨》文の中における主語と述語との関係などに注意して、文を正しく書く。

5 大山さんは、春休みの出来事について文章を書いたあと、矢野さんは、読み返して……部と——部とのつながりがない文があることに気づきました。文を読んであとの問いに答えましょう。

【春休みの出来事の一部】

①ほくば、校庭で野球の練習を毎日がんばりました。その努力は見事に実りました。②ほくたちのチームは、地区大会で優勝したのです。③今年の春休みはとてもじゆう実したのになりました。でも、反省していることもあります。④反省点は、用具の手入れをあまりしませんでした。これからは、練習だけでなく、用具の手入れもしっかりがんばりたいと思います。

（問い）……部と——部との

つながりがない文の番号を選び、……部はそのままにして、文の意味が変わらないように、選んだ文を正しく書き直しましょう。

選んだ文の番号 ④

書き直した一文 反省点は、用具の手入れをあまりしなかったことです。

【授業改善のポイント】文の中の主語と述語との関係などに注意して、文を正しく書くことに課題があります。主語と述語との関係を理解させ、書いた文章を読み返す習慣を付けるように指導する必要があります。

類型Ⅲ 特に県・国と比べて正答率の高かった設問【市:72.4%,県:57.8%,国:52.3%】

B3 伝記を読み、自分の考えをまとめる。(国語への関心・意欲・態度、読む能力、書く能力)

全国を20.1ポイント上回る正答率でした。授業の中で、自分の考えを、根拠を示して一定量の文章にまとめる活動を全ての教科で意識的に行っていることが一つの要因と考えられる。

【伝記「湯川秀樹」の一部】

秀樹は、大学を卒業した後も引き続き大学に残って研究を続けたが、なかなか成果を出すことができなかった。そのころ世界では、秀樹が取り組んでいる研究の分野で新発見が相次いでいた。研究の見通しがかず、秀樹にとっては苦しい日々が続いていた。

昼夜を問わず、秀樹の頭の中には研究のことがあった。ふとんに入ってからも研究のことを考え、次々にうかんでくるアイデアをわすれないために、まくらもとはノートを置くようにしていた。そして、アイデアを思いつくことに電灯をつけてノートに書きこむようにし、ねばり強く考え続けていた。秀樹は、だれも知らない真実を探ろうとしていたのである。

【問題の概略】

山下さんは湯川秀樹の伝記を読んで、「自分の力で、やれるところまでやってみよう」という一文に最も心がひかれたそうです。そのことについて、次の条件に合わせて書きましょう。(自分の力でやれるところまでやっている部分を抜き出してまとめる)

①なぜこの一文に心をひかれたのかを、考えて書くこと。

②「伝記「湯川秀樹」の一部」から言葉や文を取り上げて書くこと。

③六十文字以上、百字以内にまとめて書くこと。



【例】湯川秀樹は大学を卒業した後も、昼夜を問わず研究のことを考え、ふとんに入ってからも次々にうかんでくるアイデアをわすれないために、まくらもとはノートを置くようにしていた。(上の文にぼう線を引くとよい)

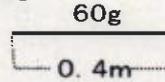
【指導のポイント】文章を読む「読み方」を身に付けさせることが大切です。例えば接続詞の役割から段落同士の関係をとらえる学習、文章の構成図を考える学習、「序論・本論・結論」「起承転結」といった文の組み立てに着目する学習などを積み重ねる指導をしていきたい。

算数の平均正答率は、A問題・B問題とも定着率が高い。しかしながら、小数のわり算を使った問題やグラフの多様な読み取りの問題、記述式の問題に課題が残っています。

	算数A	算数B
豊後高田市	67	54
大分県(公立)	65	52
全国(公立)	64	52

類型Ⅰ 大分県の正答率を下回った設問【市51.5%,県60.5%,国62.9%】

A1 0.4mの重さが60gの針金があります。
この針金について、次の問題に答えましょう。



(3) 針金1mの重さを求める式を、下の1から4までの中から1つ選びましょう。

- 1 $60 + 0.6$ 2 60×0.4 ③ $60 \div 0.4$ 4 $0.4 \div 0.6$

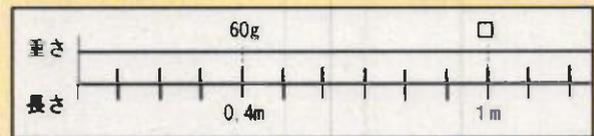
《ポイント》線図を作成したり、分かりやすい数字に置き換えたりして、考えるとよい。例えば、長さが0.4mではなくて、2mであれば、1mの重さは、 $60 \div 2$ (重さ÷長さ)と計算式を立てることができる。

そこで、重さ÷長さにあてはめて、 $60 \div 0.4$ と立式するとよい。

正解は 3

※ このような問題は、5年生でも出題されています。

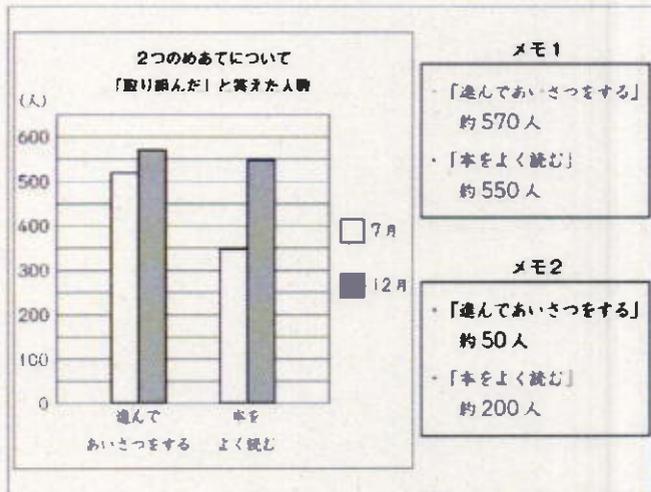
除数を分数にしたり、小数になる問題が出題されますが、児童は計算しやすいように、立式することが多いので、分数や小数に惑わされず、被除数と除数を適切に捉え、自信を持たせるように指導したいものです。



類型Ⅱ 正答率の最も低い設問。【市:21.5%,県20.3%,国:20.7%】

B3 しおりさんたちの学校は、「進んであいさつをする」と「本をよく読む」の2つのめあてに取り組んでいます。
しおりさんたちは、7月と12月に、2つのめあてについて全校児童625人に対してアンケート調査をし、その結果を下のグラフに表しました。
しおりさんは、グラフからわかることを2つのメモに書きました。

メリカさんとまさるさんは、しおりさんが書いたメモについて話合っています。



メモ1を見ると「進んであいさつをする」のほうが人数が多いです。でも、メモ2を見ると「本をよく読む」のほうが人数が多いですね。



メモ1では、「進んであいさつをする」のほうが人数が多く、メモ2では、「本をよく読む」のほうが人数が多いのは、なぜですか。



メモ1とメモ2は、それぞれ、グラフについてちがうことに着目して書いているからです。

(1) メモ1とメモ2は、それぞれ、グラフについてどのようなことに着目して書かれていますか。それぞれ着目していることを、言葉や数を使って書きなさい。

正答例) メモ1は、12月の人数に着目して書かれています。メモ2は、7月の人数と12月の人数の差に着目して書かれています。

《ポイント》グラフの特徴を複数の観点で捉えて、情報を読み取ることができるようにするために、他者が読み取った情報や観点をグラフと関連付けて解釈できるようにすることが大切です。

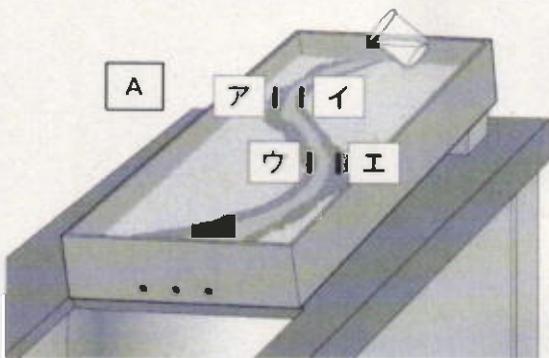
【指導のポイント】指導にあたっては、「12月に進んであいさつをした人は約570人」や「進んであいさつをした人は7月から12月で約50人増えた」などの読み取った情報を、総数や変化といった観点で分類し、それぞれの情報について意見を出し合う活動が考えられる。様々な視点や観点から読み取るように指導したい。

理科の平均正答率は、全国平均を越えており定着率は高いものの、大分県と同様に、問題番号2設問(3)の、「より妥当な考えをつくりだすために、実験結果を基に分析して考察し、その内容を記述できるかどうか」を問うことに課題がある。

	理科
豊後高田市	63
大分県(公立)	63
全国(公立)	60

類型Ⅲ 正答率の最も低い設問【市:14.1%, 県:19.9%, 国:20.1%】

問題番号2 川を流れる水の速さと地面のけずられ方について、予想を立て、そして実験を通して結論を導く問題です。実験方法は、Aのような装置を使い、曲がっているところの内側と外側に棒を立てて、一度に流れる水の量を変えて、調べます。3回実験をしたところ、2回目だけイとウに立てた棒が倒れました。



実験結果

ポイント	1回目	2回目	3回目
ア	たおれた	たおれた	たおれた
イ	たおれない	たおれた	たおれない
ウ	たおれない	たおれた	たおれない
エ	たおれた	たおれた	たおれた

2回目だけイとウに立てた棒が倒れたことに疑問をもったかつやさんとよしさんは、2回目だけ水の流し方が違ったのではないかと考えました。



2回目は、ピーカーから一度に流した水の量が多かったかもしれないな。



実際に大雨が降って川を流れる水の量が増えると、流れる水が地面をけずる様子も変わるのではないかな。

そこで、水の量を変えてAのような実験をしたところ、Bのような結果になりました。

水の量を変えた実験

○地面のけずられ方についてくわしく調べるために、みぞの曲がっているところの外側と内側に3本ずつ棒を立てる。

○1本のペットボトルの水を流したときと、2本のペットボトルの水を同時に流したときの棒のようすを調べる。

A

実験結果

1本のペットボトルの水を流したときの棒のようす	B	2本のペットボトルの水を同時に流したときの棒のようす

上の実験の結果から、川を流れる水の量が増えると、川の曲がっているところの外側と内側の地面のけずられ方は、どのようになると考えられますか。下の1から4までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。また、その番号にしたわけを実験結果の「水の量」と「棒の様子」が分かるようにしてかきましょう。

- ① 外側も内側もけずられる。
- 2 外側も内側もけずられない。
- 3 外側だけがけずられる。
- 4 内側だけがけずられる。

正答例 【番号】 1

【わけ】 2本のペットボトルの水を同時に流して、水の量を増やすと、みぞの曲がっているところの外側も内側の両方とも棒が倒れたから。

- ① 1度に流す水の量をふやしたこと。
 - ② みぞの曲がっているところの外側と内側の両方の棒が倒れたこと。
- この①と②の全てを記述していなければならない。

【指導のポイント】 指導にあたっては、例えば実験を構想する際には、どのような予想を確かめたい実験なのかを明確にし、実験方法の妥当性や得られる結果の見通しなどを児童同士で検討する場面を設定したり、その内容を発表したりするなどの学習活動が考えられる。また、自分の考えと異なる他者の予想に対しても結果の見通しを持つことができるようにし、内容を共有することにより、より妥当な実験方法について話し合うことができるようにしていくことが大切です。

2 平成30年度 全国学力・学習状況調査から <中学校>

伸ばそう！高田っ子の学力と豊かな心

豊後高田市教育委員会 平成30年9月

この調査は、全国の子どもたち（小・中学校児童生徒）の学力や学習状況を把握・分析し、これまでの教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、教育に関する継続的な検証サイクルを確立するためのものです。また、学校における子どもたちへの教育指導の充実や学習状況の改善に役立てる基礎データとするものです。その調査の概要と結果、そして今後の方策をお知らせします。



- 【調査の概要】 ◆調査期日 平成30年4月17日(火) ◆調査対象 中学校3年生**
- ◆調査内容 (1) 教科に関する調査 中学校3学年 国語、数学、理科**
- (2) 問題内容 主として「知識」に関する問題及び主として「活用」に関する問題**
- ◆質問紙調査 学習意欲、学習方法、学習環境、児童の諸側面等に関する調査**

豊後高田市の中学生のすばらしいところ！ (質問紙調査結果より)

豊後高田市の生徒たちは、質問紙調査において、次の項目で肯定的な回答をした割合が全国より高くなっています。(肯定率とは、「とてもそう思う」と「まあまあ思う」を合わせた数です)

- 将来の夢や目標をもっている。(市 80.3%、全国 72.4%)
 - 家の人と学校での出来事について話す。(市 80.2%、全国 76%)
 - 家で計画を立てて勉強している。(市 57.2%、全国 52.1%)
 - 学校の友だちとの間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか。(市 80.9%、全国 76.3%)
 - 2年生までに受けた授業で地域のことを調べたり、地域の人と関わったりする機会があった。(市 76.3%、全国 68.7%)
 - 1.2年のときに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思いますか。(市 78.3%、全国 73.9%)
- 一方、以下の項目で肯定的な回答をした割合が全国を下回っています。
- △一日あたりの学習時間1時間以上。(市 54.7%、全国 70.6%)
 - △一日あたりの読書時間30分以上。(市 13.1%、全国 14.8%)

学力や「豊かな心」を育む資質

自己認識、社会性、生活・学習習慣、好きな教科等は、学力や豊かな心の育成にも大きく関係があります。いいところを伸ばし、気になるところは改善して、健やかに育みたいと考えています。

【児童生徒質問紙】学校の友だちとの間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか。

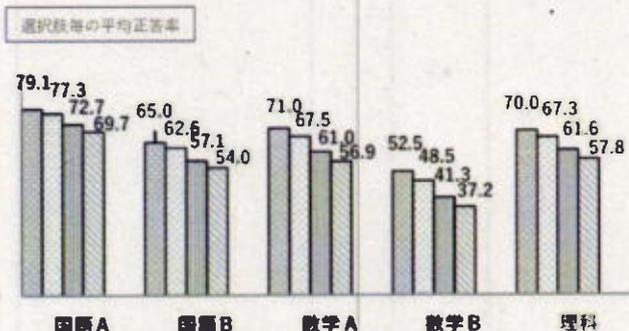
○全国調査では「学校の友だちとの間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか。」との質問に、肯定的に回答した児童生徒の割合は、平成29年度と比べて増加しており、平成30年度は7割を超えている。また、この質問に肯定的に回答した児童生徒の方が、平均正答率が高い傾向が見られた。(市 80.9%、全国 76.3%) この力を伸ばしたいと考えています。



回答割合

	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他(無回答)
30年度	32.5	43.8	17.2	6.3	
29年度	19.8	45.0	26.6	8.1	
28年度	20.3	44.6	26.6	8.2	
27年度	18.5	44.4	28.5	8.4	
26年度	17.0	44.9	29.2	8.6	

0% 20% 40% 60% 80% 100%



これからの子どもたちに求められるのは、感性を豊かに働かせながら、どのような未来を創っていくのか、どのように社会や人生をよりよいものにしていくのかを考え、主体的に学び続けて自ら能力を引き出し、自分なりに試行錯誤したり、多様な他者と協働したりして新たな価値を生み出していくために必要な力を身につけることです。その中核が、「学びに向かう力」と思考力・判断力・表現力です。学校教育を通して、確実に身に付けさせて、自分の夢を実現できる生徒を育てたいと考えています。

国語については、県・全国の正答率と同等以上です。A問題では、語句の意味を理解し、文脈の中で適切に言葉を使うこと。B問題では、目的に応じて文章を読み、内容を要約し、整理して書くことに課題があります。

	国語A	国語B
豊後高田市	78	62
大分県(公立)	77	62
全国(公立)	76	61

類型I 全国の正答率を下回った設問。

A8 次の各問いに答えなさい。

「伝統的な言語文化と国語の特質」に関する問題です。文脈に即して、漢字を正しく書いたり、語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使ったりする力を調べています。語感を磨き言葉を豊かにするためには、語句の意味を辞書や資料集などを用いて確認するだけでなく、話や文章の中で実際に使用するよう指導することが大切です。また日ごろから敬語の使い方を指導しておく必要があります。

8 漢字を書く。(東ねる)

1 紙をひもでタバねる。(市:74% 県:70% 国:70%)

3 適切なものを選ぶ。

A 立場の異なる両者の主張は(1)随機応変
 ②終始一貫 3 先手必勝 4 共存共栄 して
 変わらず、最後まで結論が出なかった。
 (市:77.6% 県:77.9% 国:77.7%)

I 魚の中には群れを作って泳ぐ(①習性 2
 修正 3 集成 4 終成)をもつものがある。
 (市:90.8% 県:90.5% 国:91.0%)

ウ 先生が私たちに大切なことを(1)申し上げ
 た 2 申した ③おっしゃった。
 (市:84.9% 県:82.0% 国:82.0%)

エ 彼は(1)水気 ②せき 3 紙 4 くう)を
 切ったように話し始めた。
 (市:30.3% 県:30.7% 国:29.2%)

オ 意見の折り合いを(1)たてる 2 かける
 ③つける 4 なする)。
 (市:55.9% 県:62.0% 国:61.8%)

カ わたしが健康になったのは、(①ひとえに
 2 ほのかに 3 いちずに 4 むやみに)母の
 おかげです。
 (市:61.6% 県:61.7% 国:61.4%)

キ 姉はみんなと一緒に運動をすることが好
 きた。(1)むしろは 2 いわば 3 要するに
 ④一方、妹は一人で本を読むことが好きだ。
 (市:97.4% 県:96.2% 国:96.2%)

類型II 正答率の最も低い設問 【市12.5%、県12.0%、国13.3%】

B1(3) この文章を読んで、「天地無用」という言葉を見たときに誤った意味で解釈してしまう人がある理由を書きなさい。

「天地無用」という言葉は、いつの間にか使われるようになった。昔は、天地を逆にするという意味で使われていた。しかし、現在は「してはならないこと」という意味で使われるようになった。このように、言葉の意味は時代によって変わることがある。また、言葉の省略によって、本来の意味が失われることもある。このように、言葉の意味は時代によって変わることがある。また、言葉の省略によって、本来の意味が失われることもある。

1. 解答類型と反応率

解答類型	反応率	正答率
①	12.5%	12.5%
②	12.0%	12.0%
③	13.3%	13.3%
④	12.5%	12.5%
⑤	12.0%	12.0%
⑥	13.3%	13.3%
⑦	12.5%	12.5%
⑧	12.0%	12.0%
⑨	13.3%	13.3%
⑩	12.5%	12.5%
⑪	12.0%	12.0%
⑫	13.3%	13.3%

《設問のポイント》
 「天地無用」という言葉を附った意味で解釈してしまう人がある理由を書く問題です。目的に応じて文章を読み、内容を整理して書く力が必要です。長い説明ですが、前段で「無用」は「してはならないこと」、後段で「天地無用」は「天地を逆にする」というように「逆」という言葉が省略されていることの二つがあることに気づき二つを用いて説明する必要があります。右上の解答類型のように、条件①②を満たして解答する必要があります。

正答例) 指定された条件を満たしてあげなければなりません。
 ・現在は、「してはならないこと」という意味を表す際に、「無用」以外の言葉を使うことが多く、「無用」という言葉に「してはならないこと」という意味があることがかりにくくなっているかもしれないから。
 また、「天地無用」が「逆にすること」に当たる内容が省略された言い方になっていて、それに気づかないと「無用」を他の意味で捉えかねないから。

《授業改善のポイント》豊後高田市の生徒は、文字数や段落、用語の指定があるような条件作文は得意としているが、何も指定がない場合は、どのように書いたらいいのかわからない生徒が多い。そこで、記述式の問題では、条件が指定されていない場合でも、自分で構想を練って、ポイントをしぼり、文章を組み立てる学習を積み重ねていくことが大切だ。

数学については、全国の正答率を下回っている。活用する力を測るB問題では、全国を4ポイントも下回る結果となっている。

大分県教委の巡回指導、学力向上支援教員の公開授業等を通して指導力を高めたい。

	算数A	算数B
豊後高田市	66	43
大分県(公立)	66	45
全国(公立)	66	47

類型I 国や県の正答率を下回っている設問。【市55.3%、県60.6%、国57.6%】

A5 四角形の体積は、それと底面積が合同で、高さが等しい四角形の体積の $\frac{1}{3}$ であることを理解している。

(4) 次の図1は四角錐で、図2は四角柱です。それぞれの立体の底面の四角形は合同で、高さは等しいことがわかっています。このとき、図1の四角錐の体積は、図2の四角柱の体積の何倍ですか。下のアからオまでの中から正しいものを1つ選びなさい。

図1

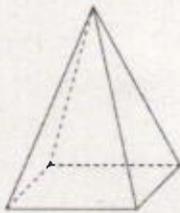
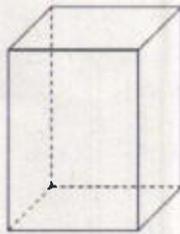


図2



- ア $\frac{1}{4}$ 倍 **イ $\frac{1}{3}$ 倍** ウ $\frac{1}{2}$ 倍 エ $\frac{2}{3}$ 倍 オ $\frac{3}{4}$ 倍

平面図形の面積や周りの長さについては、公式を覚えておかなくても、求めることができます。

しかしながら、立体の体積や表面積になると公式を覚えきれなくて、解答できない状況にあります。

《授業改善のポイント》

平面図形でも、立体でも表面積や体積を求める公式を指導するときに、具体物を用いたり、操作活動を取り入れながら、(およそ何倍になるか) 公式を導くようにさせたいものです。

四角錐の体積は四角柱の $\frac{1}{3}$

円錐の体積は円柱の $\frac{1}{3}$

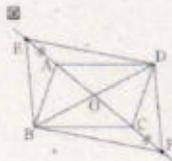
球の体積は $\frac{4}{3}\pi r^3$

球の表面積は $4\pi r^2$ など

類型I 国や県の正答率を下回っている設問。【市34.2%、県38.3%、国42.4%】

B4(2) (1)に関連して(続いて)の問題です。

(2) 右の図のように、平行四辺形ABCDの対角線の交点をOとし、線分OA、OCを延長した点E、Fとなる点E、Fをそれぞれとります。優花さんは、このとき四角形EBFDは平行四辺形になると予想しました。



図において四角形EBFDが平行四辺形になることは、前ページの優花さんの証明の一部を書き直すことで証明できます。書き直す必要がある部分を、下のアからオまでの中から1つ選び、正しく書き直さない。

- ア 平行四辺形の対角線はそれぞれの中点で交わるから、
OB = OD ①
OA = OC ②
- イ 対角線より、
AE = CF ③
- ウ 対角線より、
OA = AE = OC = CF ④
- エ 対角線より、
OE = OF ⑤
- オ 対角線がそれぞれの中点で交わるから、
四角形EBFDは平行四辺形である。

(2)は、(1)の解き方の流れに応じて、答えていけばいいのですが、(1)がなくても、順番に解いていけば答えることができます。平行四辺形の性質が理解できていなければなりません。

平行四辺形は、二組の対辺がそれぞれ平行で、①対辺の長さが等しい。②対角の大きさが等しい。③対角線が他の対角線の中点を通るといった性質があります。

平行四辺形の証明には①~③を使えばよいのです。

この問題では、③の性質を使い、ウの枠を、OA+AE = OC+CFと書き直します。

《授業改善のポイント》

生徒にとっては、図形や証明となると苦手意識が先に立って、難しいという意識をもったまま学習することになります。さらに、文章が長い、アルファベットの記号があり、記号の順番も考えなければならないという意識があつて、さらに苦手意識が高まってきます。

図形の授業においては、数学の用語・記号(対頂角、内角、外角、定義、証明、逆、二等分線、垂線等)、いろいろな図形の性質(平行線や角の性質、図形の合同条件)を定着させ、筋道立てて(論理的に)考察し表現力を養わなければなりません。

授業での、考えの発表については、書いた文章をそのまま読むのではなく、板書された図形を指し示しながら、説明させるのが望ましい。「暗記のすすめ学」における、(1)人前で話をするときは、自分の言葉で分かりやすく伝えようを使い、図や記号を指し示しながら説明させるようにしたいものです。

理科については、全国の正答率と同等以上です。

	理科
豊後高田市	67
大分県(公立)	67
全国(公立)	66

類型I 国や県の正答率を少し下回っている設問。【市76.3%、県76.8%、国76.5%】

2 春子さんと航太さんは、・・・科学的に探求してレポートにまとめました。

(1)~(4)の問いに答えなさい。



【2】食塩水の質量パーセント濃度が低いものを、上のA、Bの中から1つ選びなさい。また、食塩水の質量パーセント濃度が3.0%のものを、上のA、Bの中から1つ選びなさい。

趣旨:濃度が異なる食塩水のうち、特定の質量パーセント濃度のものを指摘できるかどうかをみる問題です。

$$Aは、\frac{3}{97+3} \times 100 = \frac{3}{100} \times 100 = 3\%$$

$$Bは、\frac{3}{100+3} \times 100 = \frac{3}{103} \times 100 = 2.9\%$$

正答は、濃度が低いものはB、濃度が3%のものはA

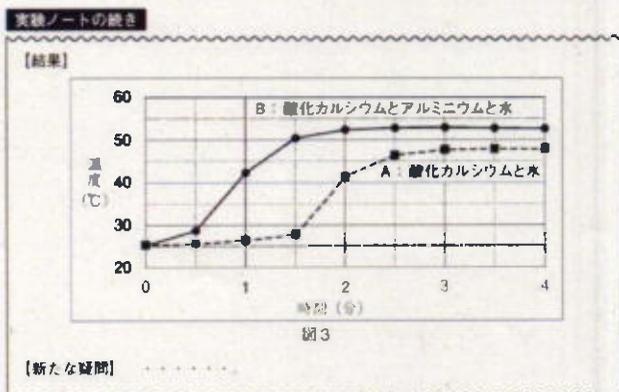
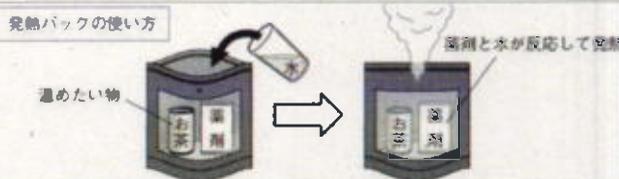
この問題では、Bの濃度までは計算する必要はありませんが、食塩の量が同じ場合、水の量が多いほど濃度が低くなるという概念や感覚を身につけていなければなりません。

《授業改善のポイント》

「質量パーセント濃度が苦手」という生徒は多い。これは、溶質・溶媒・溶液という用語にも起因しますが、砂糖水でも食塩水でも、石灰水でも、ホウ酸水でも何でもあてはまるようにするために一般化していることを十分指導しておかなければなりません。そして、溶質+溶媒=溶液 溶質÷溶液×100=質量パーセント濃度という概念を、溶液の濃度計算や濃さを比較する場合の手立てとして活用させたいものです。

類型I 国や県の正答率を下回っている設問。【市73.0%、県73.1%、国74.0%】

8 発熱パックを科学的に探求する (科学的領域)



この問題は、発熱パックに水を入れると、薬剤と水が反応して発熱し、お茶を温めることができるという現象をもとに作成された問題です。

薬剤の主成分は酸化カルシウムとアルミニウムですが、酸化カルシウムと水が反応して発熱することは学んでいます。

問題1は、アルミニウムは、水の温度変化に関係しているのだろうかという問題で、実験の結果は、図3のようになりました。

この実験の結果、アルミニウムが水の温度変化に関係していることが分かりましたが、その後、(3)の新たな疑問が生じるという設定です。

*正答は1つではありませんが、正答例として) 例1 アルミニウムはどの物質と反応して温度が上昇しているのだろうか。

例2 アルミニウムは水と反応して温度が上昇しているのだろうか。 などがあります。

《授業改善のポイント》

授業の導入段階で疑問をもたせ、それを課題として、追求していくことが科学的な思考を育てることになります。

また、1つの疑問(課題)が解決したのち、新たな疑問(課題)が生じることにより、スパイラルな探求学習が繰り返されることとなります。

このような、生徒から疑問(課題)が出されるような授業展開にしたいものです。

(3) 夏希さんは、アルミニウムは水の温度の変化に関係していることが分かりましたが、【新たな疑問】をもちました。

あなたなら、アルミニウムについてどのような新たな疑問をもちますか。

その疑問を書きなさい。

平成 30 年度

大分県学力定着状況調査結果

1. 平成30年度 大分県学力定着状況調査より 〈小学校〉

伸ばそう！高田っ子の学力と豊かな心

豊後高田市教育委員会 平成30年8月

この調査は、次の2点を目的として実施しています。

- ①大分県内の小・中学校児童の学力や学習・生活状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、教育に関する継続的な検証サイクルを確立する。
 - ②学校における児童への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- 以下に、その調査の概要と結果、そして今後の方策をお知らせします。



論理的な説明

《調査の概要》 ◆調査期日 平成30年4月24日(火) ◆調査対象 小学校5年生
 ◆調査内容 (1)学習到達度調査 小学校5学年 国語、算数、理科(前学年までの学習内容)
 (2)問題内容 主として「知識」に関する問題及び主として「活用」に関する問題
 ◆質問紙調査 自分自身の生活習慣や学習習慣、また、友だちやクラスとの関わりを調査

豊後高田の子どもたちのすばらしいところ！ (質問紙調査結果より)

質問紙調査により、豊後高田市の子どもたちは、次の項目で肯定的な回答をした割合が全国より高くすばらしいところがあります。(肯定率とは、「とてもそう思う」と「まあまあ思う」をたし合わせた数です)

- 91) 自分が人間として成長した、大人になれたと感じることがある。(市肯定率 76.9%、全国 72.1%)
- 4) 近所の人に会ったときは、あいさつをしています。(市 89.9%、全国 82.7%)
- 9) お祭りやボランティア活動など地域の行事に参加している。(市 82.8%、全国 75.6%)
- 52) クラスでいやなことをしつこく言われたりすることはない。(市 85.8%、全国 79.6%)
- 98) 家の人から言われなくても、進んで勉強している。(市 85.8%、全国 79.6%)

※ このデータは子どものアンケート結果ですので、あくまでも傾向ととらえてください。



問題解決的な学習

学力や「豊かな心」を育むもの

自己認識、社会性、生活・学習習慣、好きな教科等は、学力や豊かな心の育成にも大きく関係があります。いいところを伸ばし、気になるところは改善して、健やかに育みたいと考えています。

□内のゴシック体の文はいいところです。明朝体の文は改善したいところです。

《自己認識》

- 90) 勉強がおもしろいと思った授業がある。
- 91) 自分が人間として成長したと感じることがある。
- 20) 自分には、いいところがあると思う。
- 66) つらいことがあったとき、先生に相談できる。
- 18) 困ったことがあったとき、相談できる友だちがいる。

《社会性》

- 4) 近所の人に会ったときにあいさつをしている。
- 9) お祭りやボランティアで地域の行事に参加している。
- 46) 学校生活の中で意見を言ったり質問をしたりする。
- 8) ニュースなどで、戦争や災害、貧しさで苦しんでいる人々を見ると心が痛みます。

《生活・学習習慣》

- 47) 学校の勉強が難しくなったと感じることはない。
- 77) テストでまちがえた問題はやり直しをしている。
- 76) 家で授業の予習や復習をしている。
- 79) 家で計画を立てて勉強している。
- 78) 分からない言葉が出てきたら辞書で調べている。

《学習活動 4年生までの授業で》

- 127) 授業の最後にまとめやふり返りをよく行っていた。
- 128) 授業で話し合う活動をよく行っていた。
- 129) 自分たちで課題を立てて、その解決に向けて、話し合ったり発表する活動をしていた。
- 126) 授業の中でめあて、課題が示されていた。

【調査結果の概要】

全ての教科で、県の偏差値、目標値を超える結果となりました。なかでも、課題となっていた活用する力が伸びてきています。これは、児童が課題に対して、思考・判断し、説明したり考えをまとめたりする問題解決型の授業に取り組んでいること、基礎的な知識・技能の定着を図るために分かる授業・個に応じた指導の工夫に取り組んでいること、家庭と連携した家庭学習の取組を進めていることなどの成果だと言えます。今後は、さらに子どもたち一人一人のつまずき方を把握し、より分かる授業、子どもたち自身が思考・判断・表現する授業づくりを充実させていく必要があります。

大分県学力定着状況調査の問題は、著作権を守るためにコピーをして、全く同じ問題をホームページ等で公表することができませんので、詳しい問題はお知らせできません。悪しからずご了承ください。

《調査の結果》 正答率と目標値、偏差値で比較しました。

豊後高田市の子どもたちの力がついているところ



No.	内 容	豊後高田市	大分県	目標値	評価
1	話し合いの内容を聞き取る	77.2	74.5	71.7	○
2	漢字を読む	97.5	98.4	88.8	▽
3	漢字を書く	78.8	74.3	65.0	◎
4	言葉の学習	75.3	66.4	60.0	◎
5	物語の内容を読み取る	79.4	81.5	75.0	▽
6	説明文の内容を読み取る	81.9	80.1	76.7	△
7	ポスターを作る	50.6	44.3	42.5	◎
8	作文	86.8	76.2	61.3	◎

領域	偏差値	評価
話すこと・聞くこと	52.5	◎
書くこと	55.3	◎
読むこと	49.9	▽
伝統的な言語文化等	54.2	◎

観点	偏差値	評価
話す・聞く能力	52.5	◎
書く能力	55.2	◎
読む能力	50.4	△
言語に関する事項	54.5	◎

※ 偏差値が49以下は×、49～50は▽、50.0～51は△、51～52は○、52.0以上の分野は◎で表しています。
問題の内容別では、ほとんどの内容で、素晴らしい定着状況を示しています。活用面についても概ね良好ですが、まだまだ伸びる可能性があります。

豊後高田市の子どもたちの、伸ばしたいところ

目標値はクリアしていても、偏差値(県平均との比較)が低い問題を掲載しました



- 2 (1) 次の文の一線の漢字の読み方を、ひらがなで書きましょう。
- ① 給食のしたくをする。(市94.7% 県97.78% 目標値90.9%)目標値を上回っているが、大分県平均に届いていない。
- ② 栄養満点の料理がならぶ。(市95.9% 県97.3% 目標値85.0%)目標値を上回っているが、大分県平均に届いていない。
- 4 次の文章を読んで、問いに答えましょう。(目標値 (2) 75.0%、(3) 65.0%)

「ドッジボールが苦手な「ぼく」(ブルー)は、今日こそはクラスのみんなにいいところを見せようと、父さんから習った「横投げ」をしようと思っている

来た。ついに来た。
八木沢君が投げたボールが、ぼくのチームにいる植村君に当たった。アウトになったことをおぼけさに悔しがる植村くん。
でも、ぼくはそれどころじゃない。かれに当たったボールがぼくのほうにころころと落ちてきたんだから。
「ブルー ボール こっち!」
投げた気満々の伊藤くんがぼくにさげろ。ほかの子たちも、おまえじゃ無理だ。こっちにボールを回せって感じで、手を差し出してくる。
いつもだったら、すぐにボールをパスしたと思う。
でも、そのときのぼくは、聞こえないふりをして、ボールをふりかぶった。そして、相手の平松くんはおどけたように手をふり、余裕満々だった。おまえらのへなちよこボールなんかおたくないぞとへちへち笑っている。
ぼくは次の瞬間にはボールを投げた。
たてにうでを動かすんじゃない。真横にうでを動かす。そう「横投げ」でボールを投げてたんだ。
でも、ボールが飛んでいったのは平松くんのほうじゃない。全く逆のところにいた八木沢くんのほうだった。
これって失敗なんじゃないんだよ。ねらいどおりなんだよ。
ぼくは、視線はずっと平松くんに向けたまま、ちらりと見ることもなく、八木沢くんに向けてボールを投げていたわけ。
これがつまりフェイントなんだよ。
黄、父さんが、おまえの目がものをいうんだって、すごく力説してたやつ。
ボールは、油断してた八木沢くんの左肩にガツンとぶつかった。ぼくの投げたボールはみごとに八木沢くんをアウトにしたんだ。
みんな息をのみ、そして、次の瞬間、大きな歓声が起こった。
福田隆浩「ブルーとオレンジ」より

(1) どの三人が同じチームですか。次から一つ選んで・・・(略)

(2) ボールがころころと転がってきたとき、「ぼく」はどう思いましたか。

1 アウトになつた人たちをなぐさめようと思った。(1.8%)

2 アウトにならないように、にげ回ろうと思った。(2.4%)

3 早くだれかにボールをパスしなければと思った。(18.3%)

④ ついにボールを投げるチャンスが来たと思った。(77.5%)

(3) 「横投げ」でボールを投げたと思いますが、具体的には、どうしたのですか。

1 平松くんを見ずに、八木沢くんだけをしつかり見てボールを投げた。(3.0%)

2 平松くんをねらったのに、八木沢くんのほうにボールを投げてしまった。(31.4%)

③ 平松くんをすつと見たまま、八木沢くんをねらってボールを投げた。(63.9%)

4 平松君と八木沢くんのどちらかに当たればいいと思ってボールを投げた。(1.8%)

* 日ごろの様子から、次はこうなるだろうと想像しながら読んでいて、(2)では3を、(3)では2を選んでしまうこともあります。思い込みにとらわれず、じっくり読む必要があります。

漢字の読み書きや言葉のきまりなど基礎的・基本的な知識は、思考・判断・表現する力を支えるものです。日常生活で意識して使うことでさらに定着を図っていきます。日ごろから、考えや感想を書く機会を多く取り入れることで、条件に合わせて文章を書く力が伸びています。今後は、複数の情報を関連づけたり、求められている情報を取り出して、適切な言葉で表現したりする学習に重点をおき、改善を図ります。

小学校 算数

《調査の結果》 正答率と目標値、偏差値で比較しました。

豊後高田市の子どもたちの力がついているところ



No.	内 容	豊後高田市	大分県	目標値	評価
1	計算の復習	88.2	80.8	82.5	◎
2	億と兆、がい数の表し方	68.6	61.9	60.0	◎
3	わり算	80.9	77.1	71.3	◎
4	小数	78.6	79.2	75.0	○
5	分数	85.1	81.8	77.5	○
6	角の大きさ	78.7	81.5	75.0	▽
7	面積	41.4	32.6	46.7	◎
8	いろいろな形	66.0	63.5	61.3	◎
9	計算のきまり・変わり方調べ	67.0	60.6	57.5	◎
10	折れ線グラフと表	79.5	75.8	73.3	◎

領域	偏差値	評価
数と計算	53.3	◎
量と測定	52.5	◎
図形	53.8	◎
数量関係	53.1	◎

観点別	偏差値	評価
数学的な考え方	54.2	◎
数量や図形の技能	53.8	◎
数量や図形の知識・理解	53.5	◎

全ての領域において、偏差値は50を上回り、正答率は目標値を上回っています。授業で学んだ基礎的・基本的な知識・技能を「問題データベース等」を使って繰り返し復習している成果だと言えます。

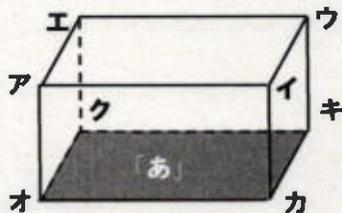
豊後高田市の子どもたちの、伸ばしたいところ

1 (9) 9. $52 \div 34$ (わりきれぬまで計算しましょう。)(市 59.2% 県 65.7% 目標値 70.0%)

$9.52 \div 34 = 0.28$

*割り算の計算はできているのだが、小数点の位置がずれているための不正解者が多い。例 28

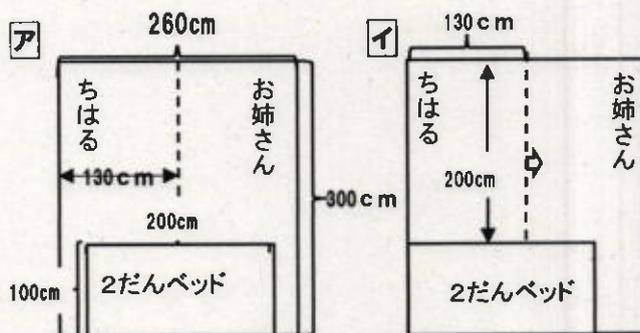
13 下の図は直方体です。面「あ」に平行な辺をすべて選びなさい。(市 58.6% 県 64.1% 目標値 75.0%)



- 1 辺アイ、辺ウエ
- 2 辺アイ、辺イウ、辺ウエ、辺アエ
- 3 辺アオ、辺イカ
- 4 辺アオ、辺イカ、辺ウキ、辺エク

*正解は2 面「あ」に平行な線は辺アイ、辺ウエだけでなく、辺イウ、辺アエもある。一方向からだけではなく、別の方向からも見る習慣をつけておく必要があります。豊後高田の児童は、この立体と平行・垂直な面や線に苦手意識があります。

18 (2) ちはるさんは、新しい家に引っ越しをして、お姉さんと2人で1つの部屋を使うことになりました。アのように中に2たんベッドを置いたら、ちょうどまん中のところに部屋を2つに分ける線がひけました。このときの、1人分のゆか面積は、 29000cm^2 になります。



次に2たんベッドをIのようにはしに置くとまん中の線は、お姉さんの方に何cmずらせばよいですか。どのように考えて求めたのかを言葉や式を使って説明しましょう。(市 10.7% 県 5.0% 目標値 30.0%)

解答例) 15cmずらせばいい。

2たんベッドを左はしに動かしても、1人分のゆか面積はかわらない。ベッドを置いたときの、部屋のたての長さは、 $300 - 100 = 200\text{cm}$ なので、 29000 を200で割れば、横の長さが求められる。 $29000 \div 200 = 145$ なので、横の長さは145cmになる。 $145 - 130 = 15$ なので、15cmお姉さんの方に動かせばよい。

四捨五入する位によって、概数で表した値が異なることを説明したり、面積を2等分するには直線をどれだけずらせばよいか説明したりする問題に課題がありました。論理的な説明の仕方を指導し、慣れさせていくことで改善を図ります。

小学校 理科 豊後高田市教育委員会 平成30年8月

《調査の結果》 正答率と目標値、偏差値で比較しました。

豊後高田市の子どもたちの力がついているところ



No.	内 容	豊後高田市	大分県	目標値	評価
1	1年間の植物の成長	76.7	70.8	70.0	○
2	1年間の動物の様子	85.8	77.2	77.5	◎
3	天気のようにすと気温	83.0	78.4	66.7	◎
4	電気のはたらき	70.7	68.1	62.5	◎
5	動物のからだのつくりと運動	93.2	91.8	85.0	◎
6	月と星	84.0	80.4	71.3	◎
7	物の体積と力	86.4	77.9	77.5	◎
8	物の体積と温度	74.6	68.9	65.0	◎
9	水のすがた	85.2	81.2	76.7	◎
10	自然の中の水	58.8	47.7	48.3	◎
11	物のあたたまり方	82.1	76.2	76.7	○

領域	偏差値	評価
物質・エネルギー	53.5	◎
生命・地球	54.9	◎

観点別	偏差値	評価
思考・表現	53.5	◎
観察・実験	52.0	◎
知識・理解	54.8	◎

全ての領域において、偏差値は50を上回り、正答率は目標値を上回っています。観察や実験を多く取り入れ、子どもたち同士で結果の考察などを行い、説明し合ったりしている成果と言えます。

豊後高田市の子どもたちの、伸ばしたいところ



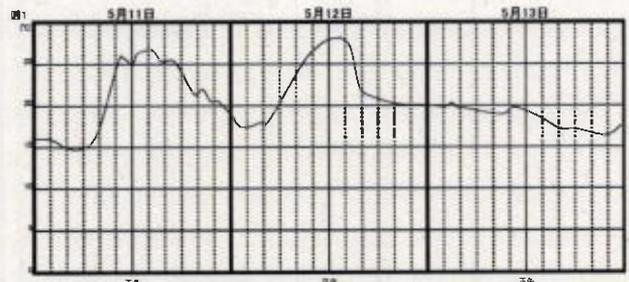
3 図1は、5月11日～5月13日の気温を1時間ごとに調べて折れ線グラフにしたものです。あとの問題に答えましょう。(3は、市68.0%、県55.2%、目標値50.0%)



図2

(1) 折れ線グラフは図2の中にある記録温度計で記録したのものをもとにかいたグラフです。図2のようなものを何といいますか。

正答：百葉箱



(2) 3日間でいちばん気温が高かったのは？

正解：5月12日の午後2時ごろ

(3) 次の文は、図1の折れ線グラフから読み取れることについてまとめたものです。(ア)にあてはまる言葉は何ですか。「気温」という言葉を使って、かんたんに書きましょう。

5月13日の天気は、1日中くもりまたは雨だったと考えられます。

それは（ア）からです。正答例：気温の変化が少なく、気温が低い（他の答えもあります）

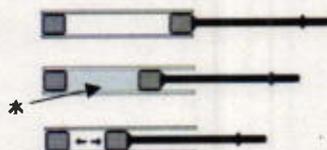
* 気温や気温の変化から、根拠となることを見つければ、自分の言葉で記述できるように指導を！

8 図3のような空気でつぼを作って、玉を飛ばしました。

図3よりも玉を遠くに飛ばすにはどうすればよいと考えられますか。(市78.1%、県71.4%、目75.0%)



図3



- ① 前の玉と後ろの玉をはなしてから飛ばす
- ② 水を入れて飛ばす
- ③ 前の玉と後ろの玉を近づけてから飛ばす

* 4年生では、空気と水をつつの中に入れて実験をしています。実験のまともで、おしちぢめられた空気がもとの大きさにもどろうとして、前の玉を飛ばすということをまとめておく必要があります。水はおしちぢめられませんので前の玉は飛びません。

生活経験から、根拠を明確にして予想や仮説をたて、自然の事物や現象について観察・実験の結果から性質や規則性などを把握することに課題があります。今以上に、予想・仮説・実験の学習過程を踏み、結果から結論を導き出す学習に取り組んでいくことで改善を図ります。

3 平成30年度 大分県学力定着状況調査より <中学校>

伸ばそう！高田っ子の学力と豊かな心

豊後高田市教育委員会 平成30年8月

この調査は、次の2点を目的として実施しています。

- ①大分県内の中学校生徒の学力や学習・生活状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、教育に関する継続的な検証サイクルを確立する。
- ②学校における生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。

以下、調査の概要と結果、そして今後の方策をお知らせします。



《調査の概要》 ◆調査期日 平成30年4月24日(火) ◆調査対象 中学2年生
 ◆調査内容 (1)学習到達度調査 中学校2学年 国語、社会、数学、理科、英語(前学年までの内容)
 (2)問題内容 主として「知識」に関する問題及び主として「活用」に関する問題
 ◆質問紙調査 自分自身の生活習慣や学習習慣、また、友だちやクラスとの関わりを調査

豊後高田市の中学生のすばらしいところ！ (質問紙調査結果より)

質問紙調査により、豊後高田市の子どもたちは、次の項目で肯定的な回答をした割合が全国より高くすばらしいところがあります。(肯定率とは、「とてもそう思う」と「まあまあ思う」を合わせた数です)

- 73) 家で、週に何日くらい勉強しますか。ほぼ毎日、2～3日。(市肯定率86.2%、全国62.7%)
- 77) テストでまちがえた問題は、あとでやり直しをしています。(市肯定率70.7%、全国59.1%)
- 76) 家で授業の予習や復習をしています。(市肯定率54.0%、全国46.3%)
- 109) 国語の勉強が好きです。(市肯定率67.8%、全国59.2%)
- 69) イライラして家の人とぶつかってしまうことはない。(市肯定率71.8%、全国81.7%)

データは子どものアンケート結果ですので、あくまでも傾向ととらえてください。

学力や「豊かな心」を育む資質

自己認識、社会性、生活・学習習慣、好きな教科等は、学力や豊かな心の育成にも大きく関係があります。いいところを伸ばし、気になるところは改善して、健やかに育みたいと考えています。

□内のゴシック体の文はいいところです。明朝体の文は改善したいところです。

《自己認識》

- 66) 家の人、あなたの気持ちを分かってくれる。
- 67) 本当につらいことがあったとき、家族に相談できる。
- 66) 本当につらいことがあったとき、先生に相談できる。
- 90) これまでに、心から感動したことがある。
- 92) これまでに、勉強がおもしろいと思った授業がある

《社会性》

- 4) 近所の人にあいさつをしている。
- 9) お祭りやボランティア活動など、地域の行事に参加している。
- 4) だれかと友だちになりたいと思ったとき、自分の方から話しかけてきっかけをつくることができる。

《生活・学習習慣》

- 73) 家で、ほぼ毎日、又は、週に2～3日勉強している
- 76) 家で授業の予習や復習をしている。
- 77) テストでまちがえた問題は、あとでやり直しをする
- 98) 家の人から言われなくても、進んで勉強している。
- 79) ノートの取り方について、自分なりの工夫をしている。

《学習活動》

- 109) 国語や家庭科の勉強は好きです。
- 122) 国語や家庭科の授業は分かります。
- 125) 理科や英語の授業は分かります。
- 118) 社会や理科、総合の勉強は好きではありません。



【調査結果の概要】

全ての教科で、県の偏差値、目標値を超える結果となりました。特に、課題となっていた活用する力が伸びてきています。これは、生徒が課題に対して、思考・判断し、説明したり考えをまとめたりする問題解決型の授業に取り組んでいること、基礎的な知識・技能の定着を図るために分かる授業・個に応じた指導の工夫に取り組んでいること、自己の課題に応じた家庭学習の取組を進めていることなどの成果だと言えます。今後は、さらに生徒一人一人のつまずき方を把握し、より分かる授業、生徒自身が思考・判断・表現する授業づくりを充実させていく必要があります。

《調査の結果》 正答率と偏差値で比較しました。

豊後高田市の子どもたちの力がついているところ

No.	内 容	豊後高田市	大分県	目標値	評価
1	話し合いの内容を聞き取る	84.8	82.5	77.5	○
2	漢字を読む	91.3	88.8	81.3	◎
3	漢字を書く	81.5	77.6	71.3	◎
4	文法・語句に関する知識	82.4	79.4	72.0	◎
5	説明文の内容を読み取る	62.9	59.6	57.5	○
6	文学作品の内容を読み取る	52.5	49.8	48.8	△
7	取扱説明書をわかりやすく書き直す	58.2	52.9	50.0	○
8	作文	75.1	58.1	49.0	◎

領域	偏差値	評価
話すこと・聞くこと	51.3	○
書くこと	55.9	◎
読むこと	51.1	○
伝統的な言語文化等	53.7	◎

観点	偏差値	評価
話す・聞く能力	51.3	○
書く能力	55.8	◎
読む能力	51.3	○
言語に関する事項	54.3	◎

※偏差値が49以下は×、49～50は▽、50.0～51は△、51～52は○、52.0以上の分野は◎で表しています。問題の内容別では、ほとんどの内容で、素晴らしい定着状況を示しています。また、領域別や観点別でも優れています。

豊後高田市の子どもたちの、もっと伸ばしたいところ

2 (2) 次の 部のカタカナを漢字に直して書きなさい。(目標値をクリアしています。)

③ 屋根に雪がツもる。 ④ 目上の人をウヤマウ。 ⑤ 積もる(82.7%) ⑥ 敬う(59.0%)

3 次の故事成語を正しく使っている文を、あとから1つ選びなさい。(目標値をクリアしています。)

背水の陣(意味) 決死の覚悟で物事に取り組むこと。(市81.5% 県84.6% 目標値80.0%)

- 1 背水の陣で試合にのぞんだ。 2 背水の陣の状況になって、気持ちが落ち着いた。
3 相手の攻め方に応じて攻め方を変えろという背水の陣で攻撃をしてきた。 4 背水の陣の実力を持つ 正答: 1

5 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。(目標値をクリアしています。)

(省略)

その口調も、顔つきも、身ぶりも現実のもののように、はつきりと見えた。

おもしろいやつだな。

透哉は天井を見上げたまま、笑っていた。

。瑞希の無条件の信頼もまた、過剰といえるかもしれない。絶対におまえを信じるといふ一言は、とてつもなく重いものとなる。けれどその重さは重荷としてのしかかってくるよりも、確かな柱となって透哉を支えてくれるような気がする。

重荷になるもの、支えとなるもの。

人の情けの在り方をどこでどう練り引きできるのか、透哉にはわからない。

ただ、「おまえを信じさせる」という瑞希の想いを透哉もまた、信じていることができた。

⑤ (3) この文章を読んだ前田さんと小林さんが、瑞希の無条件の信頼について、次のように話し合っています。A・Bにあてはまる言葉を1線部③よりもあとの箇所からAは十一字で、Bは九字で、それぞれ抜き出しなさい。(市44.8%、県43.6% 目標値40%)

前田「透哉は『瑞希の無条件の信頼』を、『重荷』とは思わずに『支え』だと考えているよ。それはなぜだろうか。」

小林「瑞希は、透哉に対して、A」という姿勢を示したんだ。それによって、透哉も瑞希を心からBのだと思う。

前田「つまり、瑞希の信頼は一方的なものではなく、透哉と瑞希の間には信頼関係ができていけるから、支えと感じられるんだね。」

正答: A 絶対におまえを信じさせる B 信じていることができた

* この問題はAが11文字、Bが9文字と指定をされているので、それをヒントにして答えることができた生徒もいるであろうが、文字数が指定されていなくても、答えることができるように育てたいものです。

授業の中で、日常的に内容をまとめたり、要約することを体験させたい。

学習用語の理解、語彙を増やし、自在に使うことに課題があります。また、文章の構成や表現の特徴を捉えることにも課題があります。「読むこと」と「書くこと」の指導を関連させ、「読むこと」で学んだ記述の仕方や論の展開の特徴を実際に「書くこと」で活用するなどの指導をすること、また同じ作者の作品を比べて読むなどの学習を取り入れることで改善を図ります。

《調査の結果》 正答率と偏差値で比較しました。

豊後高田市の中学生の力がついているところ



No.	内 容	豊後高田市	県	目標値	評価
1	地球の姿をとらえる	61.3	56.1	56.3	◎
2	世界の気候と人々の生活と環境	53.6	56.3	51.7	▽
3	世界の諸地域	48.6	47.3	44.3	○
4	古墳時代まで	64.6	58.6	57.0	◎
5	飛鳥時代～平安時代	59.0	52.3	48.0	◎
6	中世の日本	59.2	59.8	56.3	△

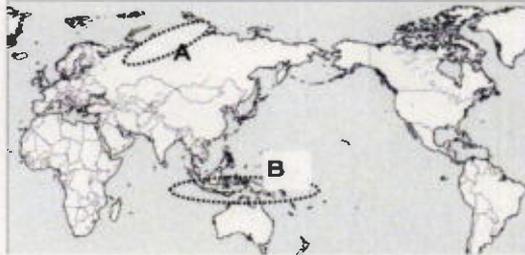
領域	偏差値	評価
世界の地域構成	52.1	◎
世界の諸地域	49.9	▽
世界の諸地域	61.3	○
古代までの日本	53.2	◎
中世の日本	50.1	△

観点別	偏差値	評価
社会的な思考・判断・表現	51.3	○
資料活用の技能	51.9	○
社会的事象についての知識・理解	52.4	◎

※偏差値が49以下は×、49～50は▽、50.0～51は△、51～52は○、52.0以上の分野は◎で表しています。問題の内容別では、ほとんどの内容で、素晴らしい定着状況を示しています。

豊後高田市の中学生の伸ばしたいところ

2 世界の気候と人々の生活について、問いに答えなさい。



(1) 次の資料は、地図中のAの地域で撮影した写真と、その写真について説明した文章です。文章中の□に共通してあてはまる語句を書きなさい。



Aの地域は、一年の大部分において地面が雪や氷におおわれている。しかし、短い夏の間だけ、雪や氷がとけて、左の写真のように、
けなど、わずかな植物が生える。このような地域を □ ということから、寒帯のうち、このような特徴が見られる気候を □ 気候という。

この地域の先住民は古くから、こうした植物をえさとするトナカイの遊牧などをして暮らしてきた。写真は、先住民がトナカイを植物が生えている場所に連れて来ている様子です。
(市15.0% 県32.1% 目標値40.0%)

※正解は ツンドラです。ツンドラ気候の語源と特徴だけでなく、熱帯、乾燥帯、温帯、冷帯、寒帯の分類、さらに、熱帯でも、雨季と乾季があるサバナ気候、乾燥帯でも雨季が微妙にあるステップ気候など、特徴を整理しておく必要があります。

3 世界の諸地域について、問いに答えなさい。

(1) 多くの人口を抱えるアジア州では、食料の生産が盛んなほか、気候の特色などを生かした農業が各地で行われています。次の1～4は、アジア州の国の生産量が世界の上位を占める農産物である。米、小麦、天然ゴム、綿花のいずれかの、国別の生産量の割合を示したものです。米にあてはまるものを1～4の中から選びなさい。

1	タイ 35.9%	インドネシア 25.7	ベトナム 8.4	中国 8.2	ヨーロッパ 4.5	その他 18.2
2	インド 23.7%	中国 23.6	アメリカ 13.7	オーストラリア 8.1	ブラジル 5.4	その他 24.5
3	中国 17.3%	インド 13.1	ロシア 8.2	アメリカ 7.6	フランス 6.1	その他 48.5
4	中国 27.9%	インド 21.2	オーストラリア 9.6	ベトナム 7.1	ヨーロッパ 6.1	その他 28.1

正解は4。1は天然ゴム、2は綿花、3は小麦、気候の特色や主食、工業生産物などと関連させて学習しておくと解くことができます。(市25.4% 県33.8% 目標値35.0%)

6 次の文章を読んであとの問いに答えなさい。

12世紀末に源氏が開いた鎌倉幕府は、それまでとは全く異なる武士中心の政治のしくみを整えた。鎌倉幕府は、最初は主に東国(東日本)にしか影響力を持っていなかったが、A源氏の将軍が絶えて間もない1221年に起きたできごとをきっかけに、西国(西日本)にも勢力を伸ばしていった。

鎌倉幕府は1333年に滅亡した。B建武の新政をはさんで次に成立した幕府は足利氏が開いた室町幕府であるが、室町幕府は1467年に始まったC応仁の乱を境に勢力を大きく失った。一方、このころの日本では中国(明)との貿易がさかんに行われ、D室町文化とよばれる文化も発達した。28.3 33.5 35.0

(1) 下線部Aについて、鎌倉幕府が西国(西日本)にも勢力を伸ばす原因となったできごとを、1～4の中から選びなさい。

- 朝廷の支配に抵抗する蝦夷とよばれる人々に対して繰り返し軍を送り、降伏させたこと。
- 他の武家からの反発を受けていた平氏を都から追い出し、壇ノ浦(山口県)まで追いつめて、ほろぼしたこと。
- 朝廷に実権を取りもどそうとして兵を挙げた後鳥羽上皇を大群で破り、隠岐(島根県)に流したこと。
- 元のフビライが日本を服従させるため、2度にわたって大群で九州北部を攻撃したが、2度とも退けたこと。

正解は3。1221年に起きた承久の乱のことです。1221年に源氏の血筋が絶え、これをチャンスととらえた後鳥羽上皇が、時の執権 北条義時の追討の声を上げて始まった争い。

グラフや表など複数の資料から情報を取り出し、比較して考察したり、結びつけて表現したりすることに課題があります。知識構成型ジグソー法を取り入れた協調学習等グループ学習を設定し、情報の取り出しから表現までの過程を繰り返し行うことで改善を図ります。

《調査の結果》 正答率と偏差値で比較しました。

豊後高田市の中学生の力がついているところ

No.	内 容	豊後高田市	大分県	目標値	評価	領域	偏差値	評価
1	計算の復習	81.5	79.0	75.0	○	数と式	52.5	◎
2	正の数・負の数	75.0	75.8	68.8	○	図形	52.7	◎
3	文字式	73.2	72.4	61.7	○	関数	52.2	◎
4	1次方程式	74.2	68.3	64.0	◎	資料の活用	51.6	○
5	比例・反比例	58.5	55.4	51.1	◎	観点別	偏差値	評価
6	平面図形	66.2	68.8	60.0	▽	数学的な考え方	52.7	◎
7	空間図形	70.3	61.3	56.0	◎	数学的な技能	52.5	◎
8	資料の散らばりと代表値	58.3	54.8	49.0	○	知識・理解	52.6	◎

※偏差値が 49 以下は×、49～50 は▽、50.0～51 は△、51～52 は○、52.0 以上の分野は◎で表しています。問題の内容別では、ほとんどの内容で、素晴らしい定着状況を示しています。

豊後高田市の中学生の伸ばしたいところ

4 (2) 絶対値が 4 以下である整数を全て答えなさい。

- 1 1, 2, 3, 4
- 2 0, 1, 2, 3, 4
- 3 -4, -3, -2, -1, 1, 2, 3, 4
- 4 -4, -3, -2, -1, 0, 1, 2, 3, 4

正解は 4。絶対値とは「数直線上で、ある数に対応する点と原点との距離」です。絶対値が 0 とは、「原点からの距離が 0」ということです。つまり、絶対値 0 の数は「0」です。(市 49.7% 県 65.2% 目標値 55.0%)

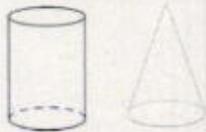
16 次の問いに答えなさい。答えは 1～4 から選びなさい。

(1) 右の図のような球の表面積を求める式はどれですか。ただし、円周率を π とします。

- ① $4 \times \pi \times 5^2$
- 2 $\frac{1}{3} \times \pi \times 5^3$
- 3 $4 \times \pi \times 5^3$
- 4 $\frac{4}{3} \times \pi \times 5^2$ 正答：1 (市 58.4% 県 53.9 目 50.0)



(2) 右の図のように、底辺が合同な円で、高さが等しい円柱と円錐があります。この円柱と円錐の体積について正しく述べたものはどれですか。(市 71.1% 県 59.6 目 55.0)



- 1 この円柱と円錐の体積は同じである。
- 2 この円柱の体積を 3 倍すると、円錐の体積と同じになる。
- 3 この円錐の体積を 2 倍すると、円柱の体積と同じになる。
- ④ この円錐の体積を 3 倍すると、円柱の体積と同じになる。

球の表面積や球の体積、円柱の体積と円錐の体積の求め方については、公式として覚えておかなければならないが、公式を導くときに、操作活動を通して、おおかた何倍かということ把握させておくことで定着しやすい。

- 球の表面積 = $4 \pi r^2$ (同じ半径の円の面積の 4 倍)
- 球の体積 = $\frac{4}{3} \pi r^3$ (同じ半径の円柱の面積の $\frac{2}{3}$)
- 円錐の体積は底面積と高さが等しい円柱の体積の $\frac{1}{3}$

17 次の問いに答えなさい。

(目標値をクリアしています。)

(1) 春香さんのクラスでは、クラスの生徒の休日の過ごし方について調べました。右の表は、休日の読書時間についての度数分布表に整理したものです。

0 分以上 30 分未満の階級の相対度数を、次の 1～5 から選びなさい。(市 63.6% 県 60.0% 目標値 55.0%)

1. 0.25
2. 0.04
3. 1.0
4. 4
5. 15

休日の読書時間

読書時間(分)		度数(人)
以上	未満	
0 ~	30	10
30 ~	60	16
60 ~	90	8
90 ~	120	6
合計		40

正答：0.25

(2) 海人さんのクラスの生徒数は 35 人です。このクラスの数学のテストの中央値は 60 点でした。このとき必ずいえることを、次の 1～4 から 1 つ選びなさい。(市 69.9% 県 65.1% 目標値 60.0%)

1. 35 人の数学のテストの点数の合計を 35 でわると、60 点である。
2. 35 人のうち、数学のテストの点数が 60 点の人の人数がもっとも多い。
3. 35 人の数学のテストの点数を高い順に並べると、高い方から 18 番目の点数が 60 点である。
4. 35 人の数学の点数のうち、最高点と最低点の差は 60 点である。

正答：3

ヒストグラムの読み取りは、慣れていない面もあるが、相対度数：「ある階級の度数」の「度数合計」に対する相対的な割合
中央値：データを大きさの順位並べたとき、全体の中央に位置する値
ということを理解させておかなければならない。

「事柄を調べる方法や事柄が成り立つ理由を数学的な表現を用いて説明すること」に課題があります。無解答率も 20% 前後となっています。「数学的な表現を用いた説明の仕方」を具体的に示して指導し、文章や言葉で説明する機会を多く設定することで改善を図ります。

《調査の結果》 正答率と偏差値で比較しました。

豊後高田市の中学生ができているところ

No.	内 容	豊後高田市	大分県	目標値	評価
1	植物のからだのつくりとはたらき	64.0	59.0	57.5	◎
2	植物の分類	71.9	63.3	60.0	◎
3	身のまわりの物質とその性質	80.7	70.8	66.7	◎
4	気体の性質	72.0	61.0	55.0	◎
5	水溶液の性質	80.6	68.4	65.0	◎
6	物質の状態変化	48.2	43.4	48.3	○
7	光りの性質	45.5	36.6	40.0	◎
8	音の性質	67.3	60.9	57.5	○
9	力と圧力	37.4	34.1	45.0	△
10	火山	84.4	74.0	68.3	◎
11	地層	56.3	46.8	48.3	◎

領域	偏差値	評価
エネルギー	52.2	◎
粒子	53.8	◎
生命	53.9	◎
地球	54.1	◎

観点別	偏差値	評価
思考・表現	54.1	◎
観察・実験	52.8	◎
知識・理解	54.4	◎

※偏差値が49以下は×、49～50は▽、50.0～51は△、51～52は○、52.0以上の分野は◎で表しています。問題の内容別では、ほとんどの内容で、素晴らしい定着状況を示しています。

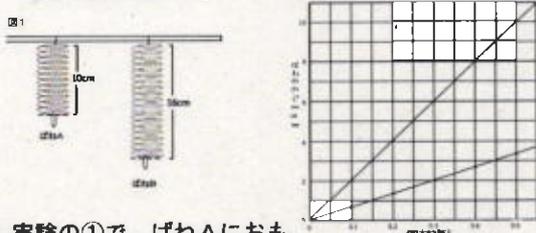


豊後高田市の中学生の伸ばしたいところ

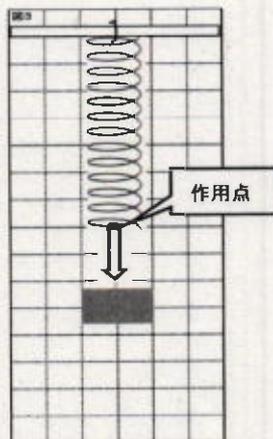
8 光輝さんは、ばねに加える力の大きさとばねののびの関係調べるために、次のような実験を行いました。

【実験】

- 図1のような10cmのばねAと、16cmのばねBを用意した。
- それぞれのばねにおもりをつるして、加える力の大きさとばねののびの関係を調べた。その結果をグラフに表すと、図2のようになった。



(1) 実験の①で、ばねAにおもりをつるして0.2Nの力を加えると、ばねAは4cmのびました。このとき、おもりがばねAを引く力を、図3に力の矢印で表しなさい。ただし、図3の1メモリは0.1Nを表し、作用点を【・】ではっきりと表しなさい。(市6.9% 県11.3% 40.0%)



(2) ばねAとばねBをある同じ大きさの力で引いたとき、ばねAとばねBの全体の長さが等しくなりました。このようになるのは、何Nの力で引いたときですか。(13.9%, 10.9%, 30.0%)

正解は0.45N
AとBの差は6cm。グラフから0.3Nのときに、4cmの差が出る(縮む)ので、6cm縮むには $0.3 \times 1.5 = 0.45N$ になる。

12 茜さんと靖さんは、人が食べている野菜は、果実、根、葉、茎など、植物によって食べている部分がちがうことを知りました。そこで、果実、根、葉、茎をおもに食べている植物を調べました。あとの問いに答えなさい。

(3) 茜さんと靖さんは、芋を食べる植物について興味をもち、サツマイモとジャガイモについて、次のように話し合っています。

茜「サツマイモとジャガイモは植物のどの部分を食べているのかな。」
靖「実は、サツマイモとジャガイモは食べている部分がちがうんだよ。次の図のように、サツマイモの芋には細かいひげのようなものたくさん見られるけど、ジャガイモの芋には見られないよ。」



茜「なるほどね。サツマイモの芋は、植物の(ア)だと考えられるね。ジャガイモの芋は植物のどの部分だろう。」
靖「家庭科の時間で、ジャガイモの料理をしたことがあるよ。そのとき、ジャガイモは置いておくと、芽がのびたり緑色に変わったりするって聞いたことがあるよ。」
茜「なるほど。ジャガイモの芋は、植物の(イ)の部分だと考えられるね。」

上の会話の(ア)、(イ)には、それぞれ果実、根、葉のうち、どの言葉があてはまりますか。(市21.4%, 23.7%, 40.0%)

正解 アは根 イは茎 です。
※サツマイモの太い部分は「主根」といわれ、ひげのような部分は、「側根」といわれています。根と茎の区別は「側根」以外にも色で判断することができます。茎なら日があたると緑色になります。

既存の知識を、日常の事象と関連づけて考え、結論を導くことや、1Nの力の大きさや反射角など基礎的・基本的な事項の定着に課題があります。基礎的な知識等を活用する学習や、現象を量的・空間的な関係で捉えて、比較したり関係づけたりして探究し、結論を導き、論理的に説明する学習を行うことで改善を図ります。

《調査の結果》 正答率と偏差値で比較しました。

豊後高田市の中学生ができているところ



No.	内 容	豊後高田市	大分県	目標値	評価
1	リスニング(内容理解)	78.2	75.2	70.0	◎
2	リスニング(対話文の応答)	60.5	53.6	53.8	◎
3	語形・語法の知識・理解	61.3	55.4	56.3	◎
4	語彙の知識・理解	29.3	35.4	38.8	×
5	さまざまな英文の読み取り	71.1	63.9	60.0	◎
6	長文の読み取り	60.0	56.3	56.3	○
7	単語の並びかえによる英作文	63.3	58.7	56.3	○
8	場面に応じて書く英作文	26.9	19.1	30.0	◎
9	3文以上の英作文	91.1	70.4	58.3	◎

領域	偏差値	評価
聞くこと	52.6	◎
読むこと	52.4	◎
書くこと	53	◎

観点	偏差値	評価
外国語表現の能力	54.9	◎
外国語理解の能力	52.6	◎
英語や文法についての知識・理解	51.3	○

※偏差値が49以下は×、49~50は▽、50.0~51は△、51~52は○、52.0以上の分野は◎で表しています。問題の内容別では、語彙の知識・理解に課題があります。

豊後高田市の中学生の伸ばしたいところ



5 (1) 次の対話文が成り立つように、()に入る最も適切なものを、あとの1~4から1つ選びなさい。

③ A: Is Masami at home?
B: Oh, yes. she is () the piano.

1 practice 2 practices 3 practicing 4 practiced

正解は 3 現在進行形の文(市46.8%, 県50.7%, 目55.0%)

(2) 次の①~④の日本語の意味を表す英文になるように、それぞれ()に入る適切な英語1語を書きなさい。ただし、()内の文字で始まる語とすること。

① A: (T) books are interesting.
(これらの本はおもしろいです。)
B: Yes.

② A: My bag is red. How about yours?
B: Mine is (b). (わたしのは黒いです。)

③ A: Do you (l) ikebana on Sunday.
(日曜日に生け花を習っているのですか。)
B: Yes. I like it very much.

④ A: When is your (b)?
(あなたの誕生日はいつですか。)
B: It's October 12.

正解 ① These (市23.7%, 県28.3%, 目30.0%)
② black (市29.8%, 県43.0%, 目50.0%)
③ learn (市21.7%, 県25.2%, 目30.0%)
④ birthday(市42.2%, 県45.2%, 目45.0%)

8 次の対話文が意味の通る文になるように、()内の語(句)を正しく並べかえなさい。(英文を正しい語順で並び替える問題)
※正答率は目標値を超えています。

(1) A: Do you know that student?
B: Yes. He (brother's / my/friend/is). His name is Shingo.
正解は is my brother's friend.

(2) A: (did/when/come/Judy) to your house?
B: Last week.
正解は When did Judy come.

(3) A: (soccer/can't/you/play) here.
B: Oh, I'm sorry.
正解は You can't play soccer.

(4) A: (your brother/where/having/is) lunch?
B: In the park.
正解は Where is your brother having.

9 次の(1)と(2)の対話文が成り立つように、それぞれ□に入る適切な英文を3語以上の1文で書きなさい。

(1) <友達の家で>(市27.2%, 県19.1%, 目標値30.0%)
Shiori: I go to school at seven o'clock.
Jim: □?
Shiori: I go there by bus.
正解は How do you go there?

(2) <学校の廊下で>(市26.6%, 県19.0%, 目標値30.0%)
Makoto: Where is Kanako?
Alice: She is in the library.
Makoto: □?
Alice: She is studying. (注) library 図書室
正解は What is she doing.

基礎的・基本的な単語・語形・語法の確実な習得、長文の読解、場面に応じた英作文に課題があります。フォニックスや語順ルーラーを使った指導、全体を読んで概要を理解し、その上で細かいところを読んでいくという読み方の指導、学んだ英語を使って、自分のことや考えを英語で表現する活動を多く設定していくことで改善を図ります。

平成 30 年度

全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果

平成 30 年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果のまとめ

1 児童生徒の体力・運動能力、運動習慣等調査結果の概要

(1) 全国平均値以上の割合は、87.5% (28/32 項目) であった。

小学校では、100% (16/16 項目)、中学校では、75% (12/16 項目) であった。

また、小中男女別にみると、男子では 87.5% (14/16 項目)、女子が 87.5% (14/16 項目) であった。

(2) 全国平均値以上の割合：テスト種目別

握力・長座体前屈・20mシャトルラン・立ち幅跳び・ソフトボール投げ（ハンドボール投げ）では、すべての学年で全国平均値以上の好成績であったが、中学校男女の反復横跳びに課題が見られた。

2 分析と考察

○ 小学校においては昨年同様すべての種目において全国平均値を上回ることができた。各学校が体力向上プランをもとに、授業改善・一校一実践に組織的に取り組んでいると考えられる。また体育専科教員が市内全小学校をまわり、体育の授業をはじめとする体力向上に向けた取組について指導・助言したことも大きな要因として考えられる。

○ 中学校においては、昨年度は男子 75%、女子が 38%の結果であったが、今年度は男女ともに 75%の結果となった。反復横跳びについては課題が見られるが、中学校においても体力向上プランをもとに、授業改善・一校一実践の組織的な取組が進んでいると考えられる

しかし、児童の実態からどのような指導を行っていくのか、またその検証はどのくらいの期間で行っていくのかなど、今以上に組織的・定期的に PDCA サイクルを回すことが必要と考えられる。

3 今後の取組

○ 体育専科教員・中学校体力向上推進教員・各学校の体育主任を中心に十分な運動量を確保した授業づくりの方向性を協議し、全教職員が共通理解のもと、授業改善を行っていく。

○ 今年度の体力向上プランの見直しを行い、成果と課題を明確にし、その解決に向けた取組を行っていく。

○ 徒歩通学など学校・家庭・地域が一体となった体力の向上や健康づくり等に積極的に取り組み、運動習慣の日常化を図る。

○ 体育専科教員・中学校体力向上推進教員を中心とした体力向上の授業研究に取り組む。

○ 体育主任会での一校一実践の交流、小中が連携した互いの良さを取り入れる等、取組の見直しをする。

○ 体育専科教員・体育主任を中心とした全教職員による取組ができる体制を構築し、意識向上を図る。

○ 組織的な取組により、食育・健康教育の更なる充実をめざす。

小学校

小学校 5年男子	握力(kg)				上体起こし(回)				長座体前屈(cm)				反復横とび(点)			
	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	平均値	標準偏差	T得点
全国	529,812	16.54	3.81	50.0	527,973	19.95	5.98	50.0	528,202	33.31	8.18	50.0	526,524	42.10	8.02	50.0
大分県	4,894	17.35	3.95	52.1	4,840	21.61	6.45	52.8	4,833	35.83	8.35	53.1	4,784	45.42	8.83	54.1
豊後高田市	80	17.91	4.08	53.6	79	22.34	5.43	54.0	81	36.49	8.44	53.9	81	48.11	5.71	57.5

小学校 5年男子	20mシャトルラン(回)				50m走(秒)				立ち幅とび(cm)			
	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	平均値	標準偏差	T得点
全国	522,830	52.15	21.27	50.0	524,729	9.37	0.98	50.0	526,152	152.24	21.93	50.0
大分県	4,757	57.53	22.21	52.5	4,835	9.24	0.95	51.3	4,753	155.91	22.17	51.7
豊後高田市	82	60.87	20.12	54.1	80	9.17	0.93	52.1	79	160.06	21.95	53.6

小学校 5年男子	ソフトボール投げ(m)				体力合計点(点)				総合評価(%)					
	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	A	B	C	D	E
全国	526,257	22.15	8.19	50.0	501,870	54.21	9.15	50.0	501,870	12.9%	25.4%	32.9%	19.9%	8.9%
大分県	4,837	24.55	8.35	52.9	4,258	57.66	8.89	53.8	4,258	22.7%	32.1%	27.5%	13.0%	4.7%
豊後高田市	74	28.28	8.11	57.5	70	60.27	7.66	56.6	70	30.0%	31.4%	31.4%	4.3%	2.9%

小学校 5年女子	握力(kg)				上体起こし(回)				長座体前屈(cm)				反復横とび(点)			
	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	平均値	標準偏差	T得点
全国	507,468	16.15	3.80	50.0	506,136	18.96	5.38	50.0	506,188	37.62	8.37	50.0	504,810	40.32	7.22	50.0
大分県	4,680	16.86	3.92	51.9	4,632	20.46	5.79	52.8	4,648	40.15	8.82	53.0	4,594	43.36	7.41	54.2
豊後高田市	92	17.55	4.36	53.7	94	20.07	6.64	52.1	94	42.79	9.63	56.2	94	44.21	7.58	55.4

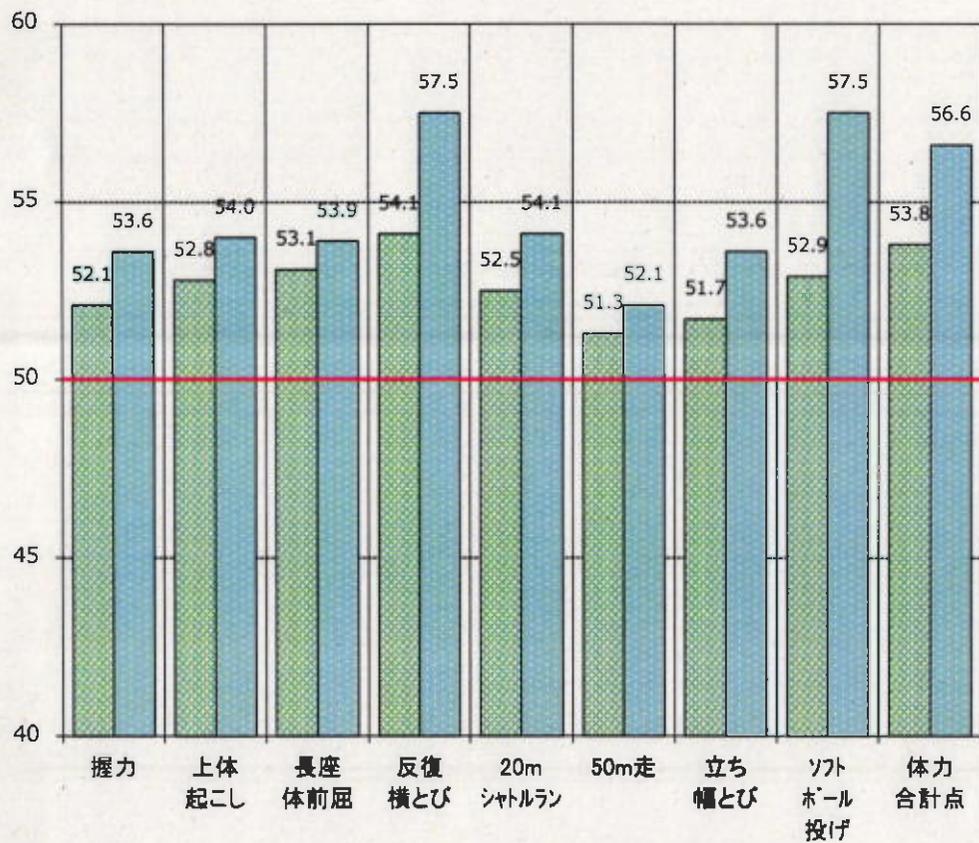
小学校 5年女子	20mシャトルラン(回)				50m走(秒)				立ち幅とび(cm)			
	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	平均値	標準偏差	T得点
全国	501,889	41.88	16.71	50.0	502,723	9.60	0.84	50.0	504,437	145.94	20.72	50.0
大分県	4,555	45.84	17.24	52.4	4,605	9.50	0.82	51.2	4,601	149.35	20.96	51.6
豊後高田市	94	46.30	16.08	52.6	94	9.45	0.84	51.8	91	150.13	26.94	52.0

小学校 5年女子	ソフトボール投げ(m)				体力合計点(点)				総合評価(%)					
	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	A	B	C	D	E
全国	504,481	13.77	4.84	50.0	483,717	55.90	8.66	50.0	483,717	16.7%	27.7%	33.1%	17.1%	5.4%
大分県	4,620	15.31	5.11	53.2	4,162	59.07	8.35	53.7	4,162	27.4%	33.6%	25.9%	10.5%	2.6%
豊後高田市	89	18.89	7.46	60.6	86	60.77	9.80	55.6	86	33.7%	37.2%	15.1%	11.6%	2.3%

小学校

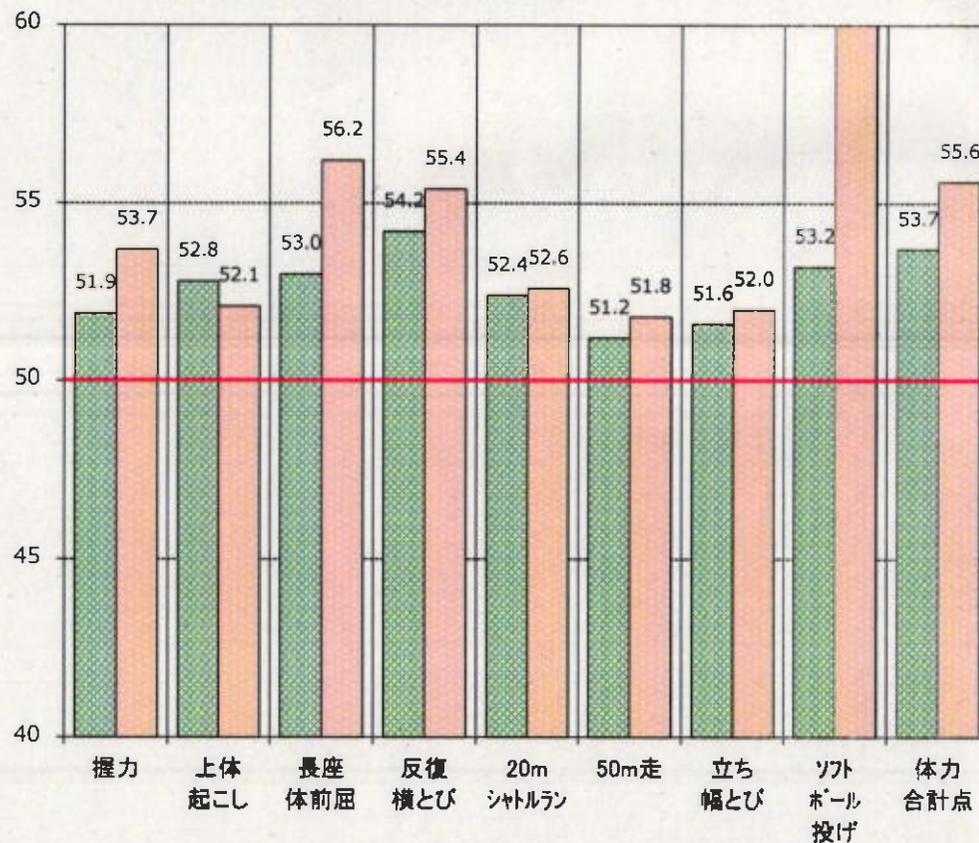
実技調査T得点（男子）

大分県 豊後高田市 全国



実技調査T得点（女子）

大分県 豊後高田市 全国



中学校

中学校 2年男子	握力(kg)				上体起こし(回)				長座体前屈(cm)				反復横とび(点)			
	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	平均値	標準偏差	T得点
全国	470,123	28.84	7.18	50.0	467,921	27.36	6.16	50.0	467,766	43.44	10.62	50.0	464,941	52.24	8.07	50.0
大分県	4,308	29.85	7.38	51.4	4,251	28.21	6.76	51.4	4,239	45.00	10.71	51.5	4,207	53.84	9.68	52.0
豊後高田市	92	31.57	8.38	53.8	89	27.60	6.09	50.4	89	45.55	10.81	52.0	89	50.15	8.16	47.4

中学校 2年男子	持久走(秒)				20mシャトルラン(回)				50m走(秒)				立ち幅とび(cm)			
	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	平均値	標準偏差	T得点
全国	226,938	392.65	64.13	50.0	310,163	86.06	24.62	50.0	461,310	7.99	0.86	50.0	464,258	195.62	28.09	50.0
大分県	249	400.13	83.89	48.8	4,107	87.37	25.15	50.5	4,151	7.92	0.84	50.7	4,205	199.22	28.86	51.3
豊後高田市	0				89	86.42	23.71	50.1	90	8.02	0.78	49.6	90	195.86	26.37	50.1

中学校 2年男子	ハンドボール投げ(m)				体力合計点(点)				総合評価(%)					
	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	A	B	C	D	E
全国	464,200	20.55	5.71	50.0	434,083	42.32	10.18	50.0	434,083	8.4%	26.6%	37.3%	21.3%	6.5%
大分県	4,222	22.06	5.71	52.6	3,700	44.87	10.04	52.5	3,700	12.4%	32.4%	35.8%	15.2%	4.2%
豊後高田市	90	23.76	5.44	55.6	85	43.89	9.07	51.5	85	4.7%	32.9%	43.5%	15.3%	3.5%

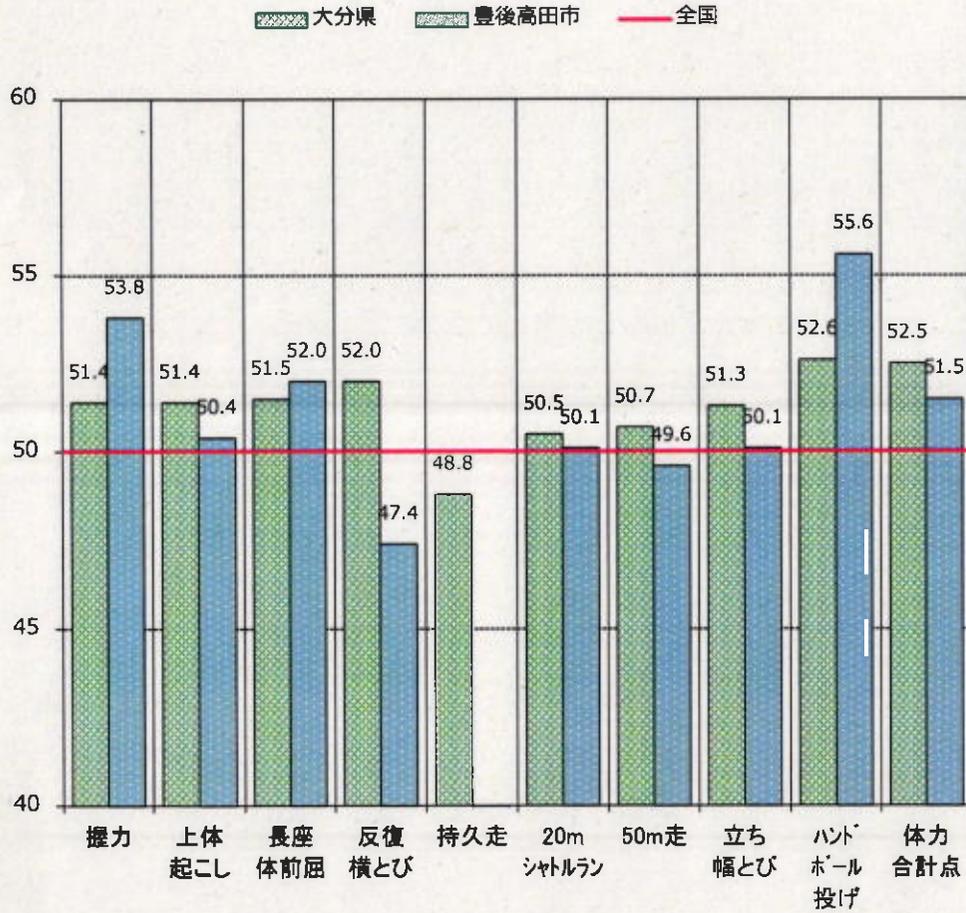
中学校 2年女子	握力(kg)				上体起こし(回)				長座体前屈(cm)				反復横とび(点)			
	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	平均値	標準偏差	T得点
全国	451,610	23.87	4.64	50.0	449,888	23.87	5.84	50.0	450,267	46.22	9.92	50.0	447,430	47.37	6.76	50.0
大分県	4,133	24.35	4.85	51.0	4,065	23.88	6.21	50.0	4,084	47.76	10.41	51.6	4,055	48.47	8.25	51.6
豊後高田市	82	24.56	4.78	51.5	80	23.69	6.14	49.7	82	46.76	9.65	50.5	75	46.29	6.80	48.4

中学校 2年女子	持久走(秒)				20mシャトルラン(回)				50m走(秒)				立ち幅とび(cm)			
	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	平均値	標準偏差	T得点
全国	215,754	286.85	42.95	50.0	296,546	59.87	20.33	50.0	442,528	8.78	0.79	50.0	446,446	170.26	24.41	50.0
大分県	222	305.08	60.50	45.8	3,937	59.88	20.08	50.0	3,962	8.77	0.86	50.1	4,057	172.23	24.79	50.8
豊後高田市	0				80	63.41	19.40	51.7	81	8.73	0.80	50.7	81	172.40	22.06	50.9

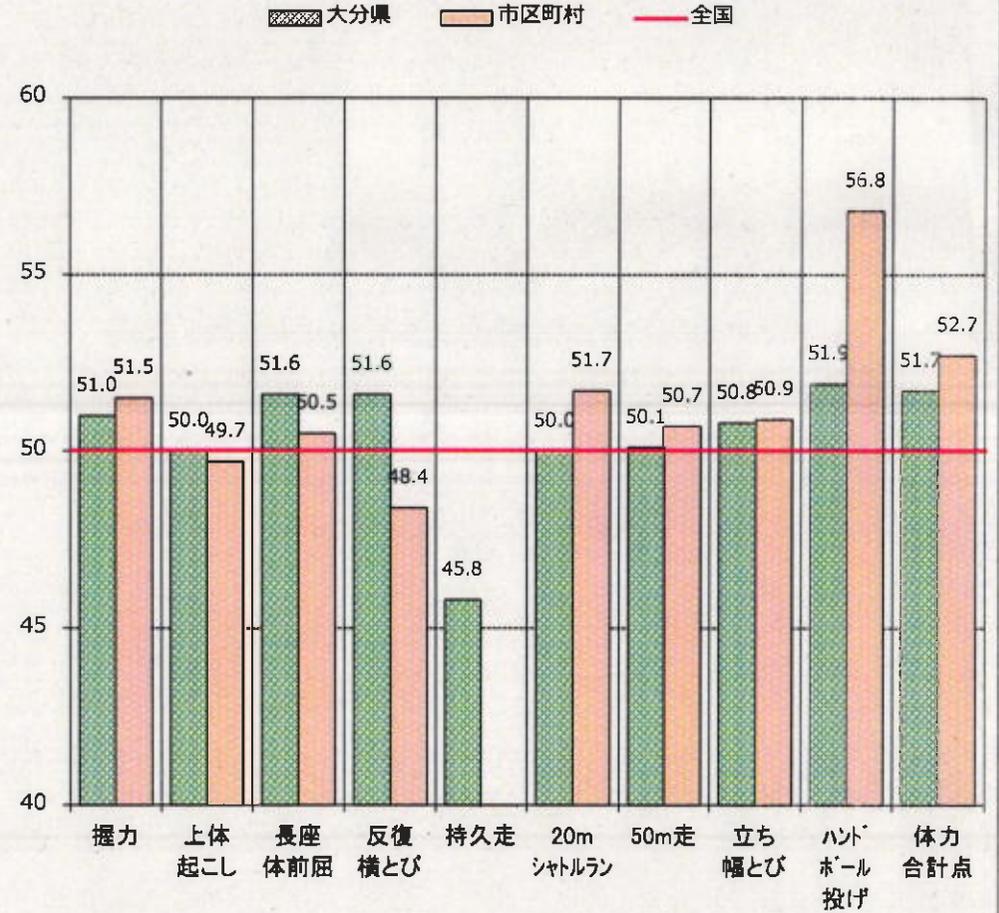
中学校 2年女子	ハンドボール投げ(m)				体力合計点(点)				総合評価(%)					
	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	A	B	C	D	E
全国	448,992	12.98	4.17	50.0	419,330	50.61	10.98	50.0	419,330	32.6%	32.5%	24.1%	9.1%	1.7%
大分県	4,038	13.79	4.41	51.9	3,636	52.42	10.80	51.7	3,636	38.3%	33.7%	19.8%	6.7%	1.5%
豊後高田市	81	15.81	4.27	56.8	74	53.53	10.63	52.7	74	39.2%	37.8%	16.2%	5.4%	1.4%

中学校

実技調査T得点（男子）



実技調査T得点（女子）



※「持久走」と「20mシャトルラン」は選択式で、市内中学校は「20mシャトルラン」を選択